

審査に附する事項(案)

資料2

審査事項		◎特に見るべき観点 ○見るべき観点							
届出事項		教科教育・高校教育		試験運営		テスト理論・教育測定			
様式	記載項目								
様式1	①事業者名								
	②測定ツール名								
	③主な対象者	○				○			
	④対象教科								
	⑤測定内容の区分	◎	出題範囲に照らしてタイプの設定は適切か						
	⑥申請する測定ツールの目的・概要	○				○			
	⑦申請する測定ツールの特長・活用例等	○				○			
	⑧実施期間、年間実施回数								
	⑨実施方式(CBT/PBT)								
	⑩試験時間								
	⑪受検料								
	⑫標準返却期間								
	⑬URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)								
様式2	I 出題	I.(1)出題の基本方針	◎				○		
		I.(2)構成等①出題形式	◎				○		
		I.(2)構成等②出題範囲	◎						
		I.(3)難易度設定の考え方・方法	◎	対象とする高校生の実状に照らして適切な難易度設定と言えるか			◎	テスト理論の観点から設定の考え方や方法は適切と言えるか	
		I.(4)基礎学力の定着や学習意欲の喚起を図るための工夫	◎				○		
		I.(5)その他特長	○				○		
		II 結果提供	II.(1)受検者個人への結果提供内容・方法	◎	生徒の学習改善に資する内容となっているか			◎	生徒の学習改善に資する内容となっているか
	II.(2)学校への結果提供内容・方法		◎	教師の指導改善に資する内容となっているか			◎	教師の指導改善に資する内容となっているか	
	II.(3)試験等の結果(正答状況やスコア等)に対する評価の考え方と分析の手法		◎	試験等の結果に対する全体及び領域等毎の評価の考え方などを明らかにしているか			◎		
	III 運営	III.(1)問題の質を確保するための方法				◎	一般的な試験運営方法に照らして作問体制・方法は適切か	◎	妥当性・信頼性の検証方法が示されている場合、その方法は適切か
		III.(2)学校における実施方法	◎	高校の実状に照らして実施可能か		◎	一般的な試験運営方法に照らして実施可能か		
		III.(3)採点の方法と体制				◎			
		III.(4)情報管理体制	○			◎			
	IV 情報開示	IV.(1)障害のある受検者等への配慮							
		IV.(2)事前/事後学習教材の有無、内容	◎						
		IV.(3)学習状況等のアンケートの有無、内容	◎						
		IV.(4)個人受検の可否							
		IV.(5)問題内容の情報提供							
IV.(6)その他									
様式3	帳票	◎	学習改善・指導改善に資する内容となっているか			◎	学習改善・指導改善に資する内容となっているか		
	実施要項、学校用実施マニュアル	◎	高校の実状に照らして実施可能か		◎	一般的な試験運営方法に照らして実施可能か			
様式4	測定しようとする資質・能力の具体的内容	◎	測定しようとする資質・能力と学習指導要領が対応しているか			○			
様式5	サンプル問題	◎				○			